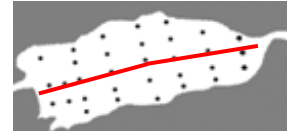


2023年10月 宍道湖 塩分・溶存酸素

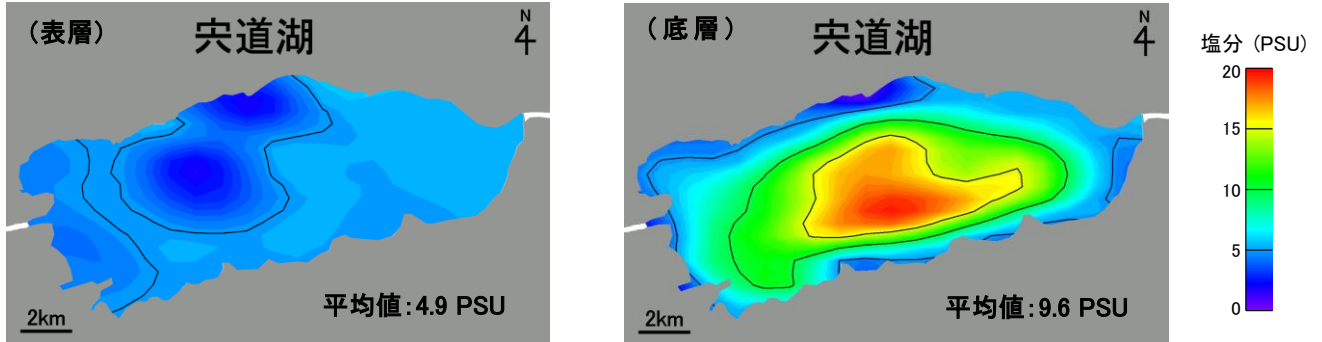
水域	調査日	天候	海況	水温 (表層平均)
宍道湖	2023年10月16日	晴れ	西 3 m/秒 → 西 6 m/秒	20.8 °C

● 調査地点 — 鉛直ライン



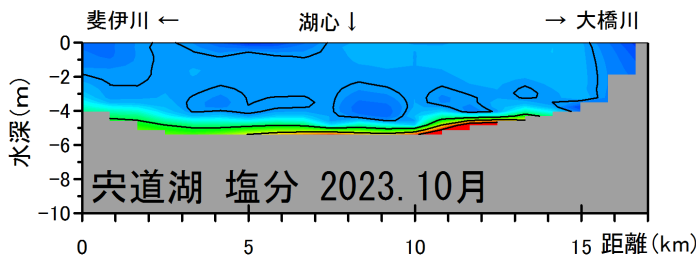
調査定点図

● 塩分 水平分布 (表層:左、底層:右)



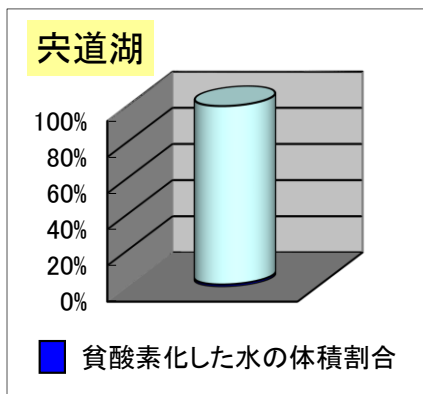
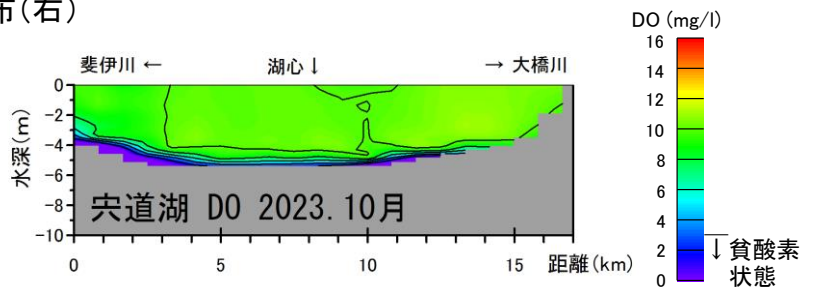
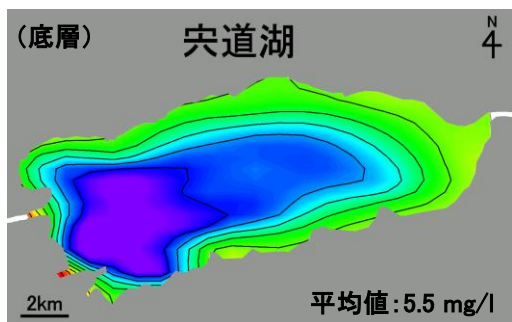
※塩分濃度のスケールは2020年6月より変更となっています。過去と比較する際はご注意ください。

● 塩分 鉛直分布



塩分の値は、表層では宍道湖中央西寄りから北部にかけてやや低い値を示しました。底層では、湖心を中心に5m以深の地点で高い値となり、最大で17PSUに達していました。平年値と比較すると、表層・底層ともに平年より高くなりました(『R5 年度水質状況』を参照)。

● 溶存酸素 水平分布(底層:左)と鉛直分布(右)



溶存酸素濃度は、西岸の水深4m以深の層で低い値を示しました。これは2日前から続いた低気圧と西寄りの風(気象庁 HP)により、中海から流入した塩水塊が、湖心底の貧酸素水塊を西側に押し込んだためだと推測されます。3mg/l未満の貧酸素水の体積割合は1.4%で、湖底面積の29.6%が貧酸素化していました。

貧酸素水体積割合は、先月から大きく減少し、平年並みの値となりました(『R5 年度水質状況』を参照)。

● R5 年度水質状況

